

第2回地域権利擁護ネットワークフォーラム

たくさんのご来場ありがとうございました。

昨年度の総社市に引き続き、平成31年2月16日（土）に「本人意思を尊重するための『ネットワーク支援』『地域づくり』」をテーマに瀬戸内市・瀬戸内市社会福祉協議会主催で開催し、市内外から202名の方にご参加いただきました。



前半は厚生労働省 成年後見制度利用促進官 川端伸子氏による基調講演「本人がメリットを実感できる成年後見制度へ」、後半は県内5つの権利擁護センター等による「市民後見人推進」をテーマにシンポジウム。

アンケートでは「国の基本計画や中核機関についてよく理解できた」「心に響く講演だった」「市民後見人の活動が身近な支援として理解できた」等の感想を頂きました。

瀬戸内市社会福祉協議会（権利擁護センター）では、今後も成年後見制度の相談・利用援助、市民後見人の養成・支援を通じて、今回のテーマのような制度利用、地域づくりを推進していける様に努力してまいります。